

平成 28 年 5 月 9 日

## 第 62 回江戸川乱歩賞候補作決定のお知らせ

日本における推理作家への最高の登竜門・江戸川乱歩賞（日本推理作家協会主催）は、書き下ろし長編ミステリー小説（350～550 枚）を公募し、昭和 32 年度の仁木悦子『猫は知っていた』以来、昨年度の呉勝浩『道徳の時間』に至るまで、大型新人と傑作を輩出してきました。

また、平成 4 年度からフジテレビジョンの後援を得て、賞金 1,000 万円を贈呈し、受賞作品を同局にて随時映像化しております。本年度の応募作は 338 編の多きに達しています。すでに予選は終了、最終候補作 4 編を選考委員が精読中で、下記の通り選考委員会を開き、今年度の受賞作を決定いたしますので、候補作品名をあらかじめお知らせいたします。

### 【江戸川乱歩賞概要】

- 主 催 日本推理作家協会（代表理事・今野 敏）
- 後 援 講談社・フジテレビジョン
- 選考委員会 5 月 16 日（月）午後 4 時より
- 選考委員 有栖川有栖、池井戸 潤、今野 敏、辻村深月、湊かなえ  
(五十音順・敬称略)
  
- 正 賞 江戸川乱歩像
- 副 賞 賞金 1,000 万円

### 【候補作】

- 「(仮) ヴィラ・アーク 設計主旨 VILLA ARC(tentative)」  
家原 英生
- 「Q J K J Q」  
犬胤 究
- 「ラリックの天球儀」  
光月 涼那
- 「キャパの遺言」  
吉里 侑  
(著者五十音順・敬称略)